Vol.42　チャーチ・モードの各スケールを覚える　～その 4～

『10 分トレ』vol.42、始めていきましょう。

今回から、ドリアンスケールの内容に入っていきます。

トニックは D 音に設定し、D ドリアンで行きましょう。ポジションは以下になります。

図 1、D ドリアンスケール、6 弦トニックポジション

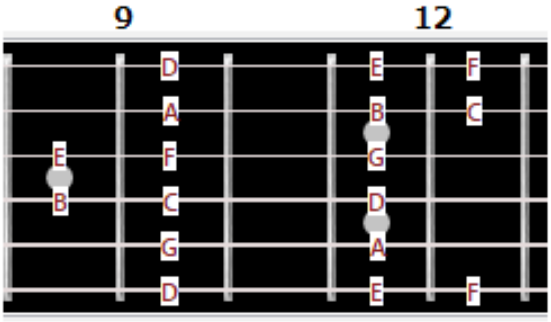


図 2、D ドリアンスケール、5 弦トニックポジション

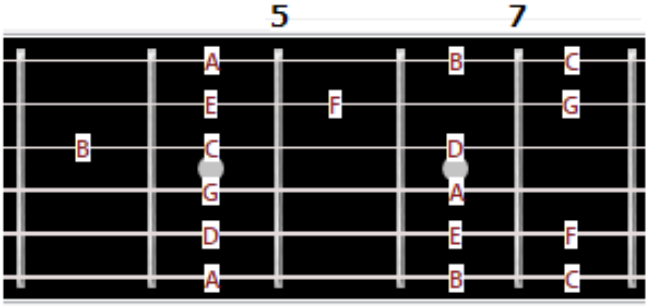
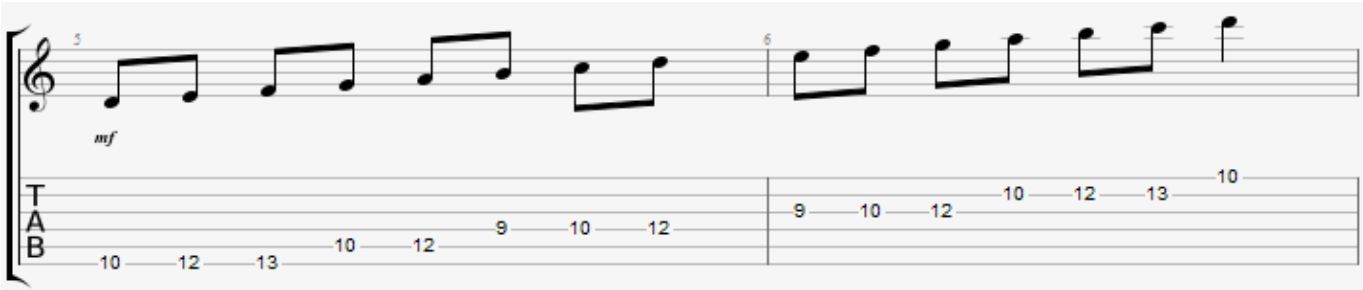


図 2 の方は、C アイオニアンの時にも弾いたポジションですね。今回は 5 弦 5 フレットの D 音をトニックに見る事になります。

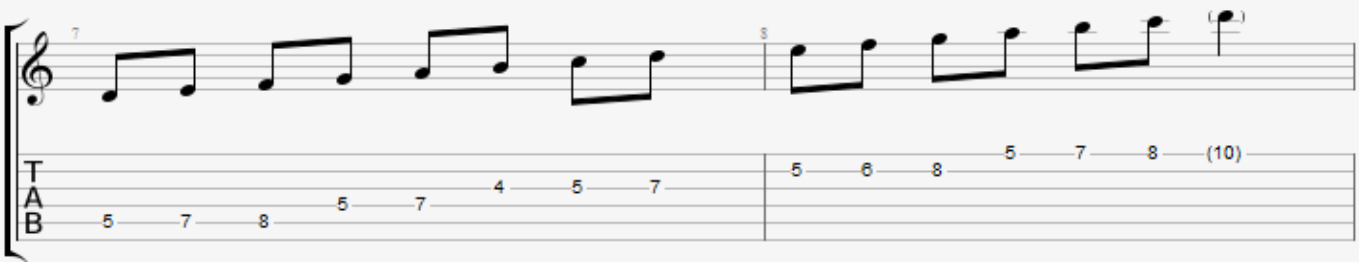
譜例は以下です。

譜例 1、D ドリアンスケール、6 弦トニックポジション



Copyright (C) 2016 shunichi onuma All Rights Reserved

譜例 2、D ドリアンスケール、5 弦トニックポジション



いつもの様に、譜面が無駄に長くなるので上行のみを記してあります。

5 弦トニックポジションの方は、最初のポジションから手が動きますが、トニックである 1 弦 10 フレット D 音まで弾いた方がスケール全体が掴みやすいでしょう。

と、言う事で、今回は以上です。

気が付いた人もいる思いますが、「今、ドリアンを弾いている」と言っても、実質、他の練習ですでにやっている事の反復だったりしますね。

こんな感じで、身に付いたものが増えれば増えるほど、どんどん楽になっていきますので。

ではまた次回。

ありがとうございました。

大沼

Copyright (C) 2016 shunichi onuma All Rights Reserved